

令和7年度（第69回）

香川県溶接技術コンクール

開催要領

参加のすすめ

溶接はものづくりの根幹となる技術の一つであり、あらゆる製造業で用いられています。特に熟練技能者の手による溶接は、自動化の進んだ現代においても必要不可欠であり、グローバル競争に打ち勝つ武器としても重要です。変化の激しい今だからこそ、我が国の製造業の信頼性を支える技能者の真価が、これまで以上に問われています。

このような状況の下、溶接技術の向上と技能者の育成に役立てるため、本年度も溶接技術コンクールを開催することになりました。ぜひとも奮ってご参加いただき、日頃の研鑽の成果を十分に発揮されますようご案内申し上げます。

主催 香川県・(一般社団法人)香川県溶接協会
後援 高松市・丸亀市・坂出市・善通寺市・観音寺市
さぬき市・東かがわ市・三豊市
香川県商工会議所連合会

1. 競技会

と き 令和7年6月7日（土）8：30～17：00

ところ (独)高齡・障害・求職者雇用支援機構香川支部 香川職業能力開発促進センター
(ポリテクセンター香川)

高松市花ノ宮町2丁目4－3

2. 種目とその内容

(1) 種 目

競技は被覆アーク溶接（以下、手溶接という）と炭酸ガスアーク半自動溶接（以下、半自動溶接という）の2種目とする。

(2) 課 題

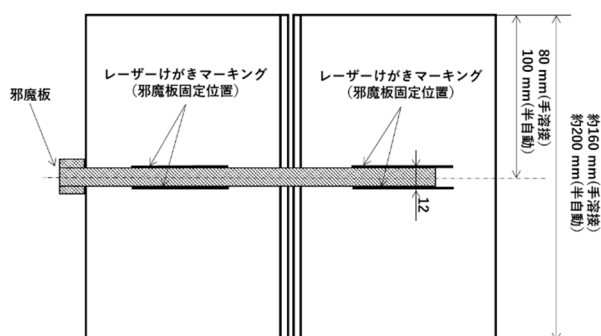
表1及び図1、図2のとおりとする。

(3) 競技用溶接機

手溶接機は 300A 交流アーク溶接機、半自動溶接機は 350A デジタル溶接機（ダイヘン Welbee Inverter M350、ダイヘン Welbee Inverter M350Ⅱ、パナソニック YD-350VR1、パナソニック YD-350GR3）を主催者で準備する。なお、溶接機は希望メーカーを使用できるよう調整するが、調整が困難な場合は、実行委員会が抽選し、事前に参加者へ連絡する。

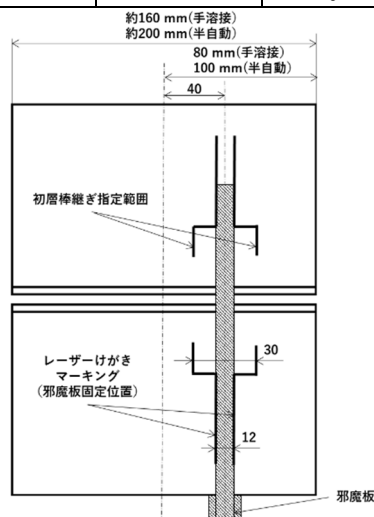
表1 競技課題（手溶接・半自動溶接とも共通）

区分	競技材の厚さ(呼び)	溶接姿勢	継手の種類	裏当金	邪魔板	備考
薄板	4.5mm	立向溶接(上進)	・支給材の開先はI形とする ・I、V、レ形突合せ継手のいずれでもよい(ベベル角、ルート面、ルート間隔は任意)	なし	スカラップの径：R20	なし
中板	9.0mm	横向溶接	・支給材の開先はV形(ベベル角：30度)とする ・I、V、レ形突合せ継手のいずれでもよい(ベベル角、ルート面、ルート間隔は任意)	なし	スカラップの径：R20	初層の指定位置で溶接を中断後、実行委員に申告し、確認を受けること。



・邪魔板はレーザーけがきマーキングの内側に取り付ける。
(左右どちらに取り付けてもよい。)

図1 薄板競技材と邪魔板



・邪魔板はレーザーけがきマーキングの内側に取り付ける。
(左右どちらに取り付けてもよい。)

図2 中板競技材と邪魔板

(4) 競技用溶接棒及びワイヤ

手溶接は、JIS Z 3211 : 2008「軟鋼、高張力鋼及び低温用鋼用被覆アーク溶接棒」に適合する下記のうち、特別な加工（穴開け等の市販品、被覆材の除去等を含む）を施していないもので、棒径は 3.2mm 又は 4.0mm とし、銘柄及び棒径の混用は自由とする。ただし、銘柄、棒径は参加者が申込書に記載したものに限る。

JIS Z 3211 : E4319、E4319U、E4303、E4311、E4312、E4313、E4316H15、E4919、E4919U、E4903U、E4916H15、E4916UH15

半自動溶接は、JIS Z 3312 : 2009「軟鋼、高張力鋼及び低温用鋼用のマグ溶接用ソリッドワイヤ」に適合するもののうち、YGW11～18（YGW15～17 は除く）で、ワイヤ径は 1.2mm とし、参加者が申込書に記載した 1 銘柄に限る。

なお、溶接棒及びワイヤは各自持参のこと。

3. 参加費（各種目共通） 一般社団法人香川県溶接協会会員 : 5,000 円 非会員 : 8,000 円

4. 参加資格 香川県に所在する企業等の溶接技術者

5. 審査 外観試験、放射線透過試験、曲げ試験、総合審査を行う。

6. 審査委員 ○大家 利彦 (大)奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科
附属メディルクス研究センター 特任教授
正箱 信一郎 (独)国立高等専門学校機構 香川高等専門学校 高松キャンパス
機械電子工学科 学科長
竹原 博 エムイーシーテクノ(株) 四国事業所 工事施工グループ 班長
津山 忠久 川田工業(株) 四国工場 生産統括部生産開発室 室長
東原 誠 (株)タダノ 生産技術第一部 溶接・加工グループ アシスタントマネジャー
(○ : 審査委員長)

7. 表彰 競技出場者のうち成績優秀なものに対して、次の各賞（賞状及び副賞）を授与する。
香川県知事賞、高松市長賞、丸亀市長賞、坂出市長賞、善通寺市長賞、観音寺市長賞、さぬき市長賞、東かがわ市長賞、三豊市長賞、香川県商工会議所連合会長賞、香川県溶接協会理事長賞

8. 全国大会 上位入賞者の中から、出場者を選出する。
開催地 富山県（ポリテクセンター富山）
日程 令和 7 年 10 月 4 日(土)～5 日(日)
出場者数 手溶接の部、半自動溶接の部 各 1 名 計 2 名